



校長室だより

きまがせ



令和5年12月12日
野田市立木間ヶ瀬小学校
校長 松藤 有里

創立150周年記念式典～12月9日（土）開催！！

12月9日、創立150周年の記念式典を開催しました。

今年度は、これまでの学校行事も「150周年」と銘打って、学校全体で盛り上げてきました。記念式典は其中でも大きな行事として実行委員会の皆様のご協力をいただきながら、準備を進めてきました。

第一部のセレモニーでは、野田市長、教育長に祝辞をいただきました。また、実行委員会より、学校へはワンタッチテントを、児童へはトートバッグ、クリアファイル、定規をいただきました。木間ヶ瀬小オリジナルデザインの記念品です。150周年をお祝いする年に在籍していたという記憶に残る記念品となればよいなと思っています。

第二部は、木間ヶ瀬小の卒業生である木村清氏による講演会です。「夢を叶えるためには、あきらめないことが大切。」「人と話し合うことが大切。｣とご自身の経験から熱く語っていただきました。マグロの解体ショーでは、美味しいお寿司を振舞っていただき、子どもたちは笑顔いっぱいでした。

第三部は、音楽発表会。1・2年生は、「帰りの会のサンバ」を元気いっぱい振り付きで歌い、3～6年生は、「ひろい世界へ」の合唱、「ラデツキー行進曲」の合奏を披露しました。特に合奏は、100名近くの人で音を合わせることが大変でしたが、一生懸命練習してきた成果を発揮して、堂々と発表することができました。

ラストを飾ったゲストの西武台千葉中・高校の吹奏楽部の皆さんの素晴らしいパフォーマンスに子どもたちは身を乗り出して楽しむ姿がありました。最後には、木間ヶ瀬小学校の校歌のサプライズ演奏もあり、会場は大いに盛り上がりました。

木間ヶ瀬小学校を母校として大切に思い、よりよい学校をみんなで作っていかうとする児童をこれからも育てていきたいと改めて感じる一日でした。

尚、当日の式典や音楽発表会の様子を撮影した動画は、2月の学習参観日に保護者の方にご覧いただく予定です。是非、その際にご来校ください。



冬休みまで、残り少なくなってきましたが、来週には、150周年を記念した「芸術鑑賞会」、ゆりの木学級の校外学習も控えています。一日一日を大切に、元気に冬休みを迎えられるよう、引き続き、よろしくお願いいたします。